

医薬品等副作用被害救済制度の対象とならない医薬品等の一部を改正する件

○厚生労働省告示第三百十四号

独立行政法人医薬品医療機器総合機構法（平成十四年法律第百九十二号）第四条第六項第一号の規定に基づき、医薬品等副作用被害救済制度の対象とならない医薬品等（平成十六年厚生労働省告示第百八十五号）の一部を次の表のように改正する。

令和七年十二月二十二日

厚生労働大臣 上野賢一郎

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	改 正 前
一～二十五 (略) 二十六 アミベンタマブ並びにその製剤及び配合剤 二十七～百四十 (略) <u>百四十一</u> <u>タゲラキソフマブ及びその製剤</u> <u>百四十二・百四十三</u> (略) <u>百四十四</u> <u>タフアシタマブ及びその製剤</u> <u>百四十五～二百五十九</u> (略) <u>二百六十</u> <u>レチファンリマブ及びその製剤</u> <u>二百六十一～二百八十五</u> (略)	一～二十五 (略) 二十六 アミベンタマブ及びその製剤 二十七～百四十 (略) (新設) <u>百四十一・百四十二</u> (略) (新設) <u>百四十三～二百五十七</u> (略) (新設) <u>二百五十八～二百八十二</u> (略)